

令和4年度ダイオキシン類濃度の常時監視結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条に基づき、高知県、高知市、国土交通省が令和4年度に実施した大気、公共用水域水質・底質、地下水質及び土壌のダイオキシン類調査結果の概要は次のとおりです。

1 調査地点数、測定機関及び調査回数

調査は、表1に示すとおり、大気7地点、水質18地点、底質18地点、地下水質2地点、土壌2地点の計47地点で実施しました。

表1 調査地点数、測定機関及び調査回数

媒体	区分	調査地点数（検体数）				調査回数
		県	高知市	国土交通省	計	
大気	モニタリング調査	4 (6)	3 (6)		7 (12)	年1～2回
水質	河川	7 (7)	4 (4)	5 (5)	16 (16)	年1回
	海域		2 (2)		2 (2)	
	計	7 (7)	6 (6)	5 (5)	18 (18)	—
底質	河川	7 (7)	4 (4)	5 (5)	16 (16)	年1回
	海域		2 (2)		2 (2)	
	計	7 (7)	6 (6)	5 (5)	18 (18)	—
地下水質	—	1 (1)	1 (1)		2 (2)	年1回
土壌	一般環境	1 (1)	1 (1)		2 (2)	年1回
計	—	20 (22)	17 (20)	10 (10)	47 (52)	—

2 調査方法

調査は、平成11年環境庁告示第68号の別表に定める方法のほか、表2の測定方法に基づき実施しました。

表2 ダイオキシン類の測定方法

媒体	測定方法
大気	ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（環境省令和4年3月）
水質	J I S K0312
底質	ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル（環境省令和4年3月）
地下水	J I S K0312
土壌	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（環境省令和4年3月）

3 調査結果の概要

(1) 大気

ダイオキシン類濃度は、0.0029～0.011 pg-TEQ/m³（平均値 0.0060 pg-TEQ/m³）であり、全ての調査地点で環境基準(0.6 pg-TEQ/m³)を達成していました。

(2) 公共用水域水質

ダイオキシン類濃度は、0.061～0.43 pg-TEQ/L（平均値 0.13 pg-TEQ/L）であり、全ての調査地点で環境基準(1 pg-TEQ/L)を達成していました。

(3) 公共用水域底質

ダイオキシン類濃度は、0.074～29 pg-TEQ/g（平均値 4.6 pg-TEQ/g）であり、全ての調査地点で環境基準(150pg-TEQ/g)を達成していました。

(4) 地下水質

ダイオキシン類濃度は、0.060～0.061 pg-TEQ/L（平均値 0.061 pg-TEQ/L）であり、全ての調査地点で環境基準(1 pg-TEQ/L)を達成していました。

(5) 土壌

ダイオキシン類濃度は、0.0088～0.27 pg-TEQ/g（平均値 0.14 pg-TEQ/g）であり、全ての調査地点で環境基準(1,000 pg-TEQ/g)を達成していました。

表3 令和4年度ダイオキシン類常時監視結果集計表

媒体	区分	測定 地点数	測定結果			環境基準 超過地点数	環境基準
			最低値	最高値	平均値		
大気	モニタリング調査	7	0.0029	0.011	0.0060	0	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
水質	河川	16	0.061	0.43	0.14	0	1pg-TEQ/L以下
	海域	2	0.087	0.090	0.089		
	計	18	—	—	—		
底質	河川	16	0.074	29	4.6	0	150pg-TEQ/g以下
	海域	2	0.65	9.0	4.8		
	計	18	—	—	—		
地下水質	—	2	0.060	0.061	0.061	0	1 pg-TEQ/L以下
土壌	一般環境	2	0.0088	0.27	0.14	0	1,000pg-TEQ/g以下

*調査地点ごとの結果は別表1～4のとおりです。

4 今後の対応

令和5年度においても引き続き調査を行います。

なお、令和3年度に環境基準を超過した地点について、ダイオキシン類濃度が河川の流量や天候などに左右されやすいことから、河川水の採取日選定に一層の配慮を行いつつ実施していきます。また、ダイオキシン類濃度の季節変動を確認するため、調査回数を見直しを図ります。

*ダイオキシン類濃度の単位について：

例えば、大気における環境基準値 0.6 pg-TEQ/m^3 とは、 0.6 「ピコグラム テーイーキューパー 立方メートル」と読み、大気1立方メートル中にダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-TCDD（四塩化ジベンゾーパラージオキシン）に相当する毒性のダイオキシン類が1兆分の0.6グラム含まれていることを意味しています。

別表1 令和4年度ダイオキシン類測定結果（大気）

単位：pg-TEQ/m³

区分	調査場所		調査日	濃度		測定機関	
				測定値	年平均値		
一般環境	安芸中学校	安芸市西浜	9/22～9/29	0.0029	0.0039	県	
			1/19～1/26	0.0048			
	伊野合同庁舎	吾川郡いの町	9/22～9/29	0.0045	0.0043		
			1/19～1/26	0.0041			
	須崎福祉保健所	須崎市東古市町	9/22～9/29	0.0038	0.0038		
	幡多福祉保健所	四万十市中村山手通	9/22～9/29	0.0047	0.0047		
	朝倉局	高知市若草南町	8/1～8/8	0.0092	0.0084		高知市
			12/16～12/23	0.0076			
	高知勤労者体育センター	高知市介良丙	8/1～8/8	0.0059	0.0077		
			12/16～12/23	0.0095			
高知市長浜原ポンプ場	高知市長浜	8/1～8/8	0.0048	0.0079			
		12/16～12/23	0.011				

別表2 令和4年度ダイオキシン類測定結果（公共用水域水質・底質）

単位：pg-TEQ/L

区分	水域名	地点名	調査日	濃度		測定機関	
				水質	底質		
河川	伊尾木川	観音橋	12月7日	0.061	0.074	県	
	仁淀川	名越屋橋	12月2日	0.061	0.074		
	波介川上流	波介川橋	12月16日	0.43	5.1		
	押岡川	押岡橋	12月8日	0.071	2.0		
	香宗川	赤岡橋	12月7日	0.22	0.8		
	伊与野川	日の下橋	12月2日	0.063	2.0		
	日下川	国岡橋	12月2日	0.33	12	高知市	
	久万川	比島橋	10月28日	0.17	5.7		
	江ノ口川	廿代橋	10月28日	0.17	29		
	鏡川	潮江橋	10月28日	0.065	0.62		
	舟入川	新木橋	10月28日	0.19	4.3	国土交通省	
	物部川下流	深瀬	10月6日	0.068	0.23		
	仁淀川	中島	10月6日	0.070	0.25		
	四万十川	具同	10月6日	0.068	0.23		
	仁淀川	大渡ダム	10月6日	0.067	0.99		
	四万十川	中筋川ダム	10月6日	0.070	10		
	海域	浦戸湾	S t - 1 0 6	10月27日	0.091	9.0	高知市
		浦戸湾	S t - 1 1 4	10月27日	0.087	0.65	
	河川・海域のダイオキシン類濃度平均			0.13	4.6		

別表3 令和4年度ダイオキシン類測定結果（地下水質）

単位：pg-TEQ/L

市町村	所在地	調査日	濃度	測定機関
宿毛市	山奈町	12月2日	0.060	県
高知市	本宮町	10月28日	0.061	高知市

別表4 令和4年度ダイオキシン類測定結果（土壌）

単位：pg-TEQ/g

市町村	所在地	調査区分	調査日	濃度	測定機関
宿毛市	平田町	一般環境	12月2日	0.27	県
高知市	春野町	一般環境	10月28日	0.0088	高知市